



ミズベ共感ビジネスを生むプラットフォーム 「ミズベリング天竜川」  
【5K戦略 (観光・環境・稼ぐ・広報・協働)】

## ドローンカンファレンス 開催！！

「ミズベリング遠江」の1つである「ミズベリング天竜川」のキックオフ会議(平成30年1月17日開催)において「天竜川でのドローン活用」が提案されました。これをうけ「ドローンで天竜川の地域活性化！」を目指し、4名のプレゼンターによる具体的なアイデアの提案やトークセッションを開催しました。

- ・日時:平成30年2月22日(木) 15:00~16:30
- ・場所:アクトシティ浜松 研修交流センター402会議室
- ・参加者:天竜川でのドローン活用を考える約30名  
(プレゼンター:4名)



たくさんの方が参加されました！



浜松河川国道事務所  
三浦副所長の挨拶



ミズベリング恒例 集合写真(みんなで掛け声「やらまいか！」)

# ドローンで天竜川の地域活性化へ!!

浜松ドローン・AI活用協定を活用して、ドローンによる医薬品等の運搬実験をしました。災害時・緊急時の物流手段を確保したい。



浜松市ドローン担当者：  
市民協働・地域政策課  
白柳中山間地域グループ長

天竜川の水辺でドローン学校など魅力的である。地元浜松の技術と産業を発展させTech Riverを創りましょう。



NPO法人ふじのくにSKYイノベーション  
代表理事  
日本DMC株式会社  
小栗 幹一さん

ドローンの空撮映像により、地域の新たな魅力を発信できます。ドローンを使った新たなビジネスチャンスが色々あります。



株式会社アイエグゼッグ  
代表取締役社長  
北原 拓馬さん

これからはIT力が国の力となる！AIの技術をもっと活用できるように、ITキッズ育成を始めています。



株式会社はまぞう  
代表取締役  
佐野 憲さん

## 【浜松市のドローン利活用の取り組み事例紹介】

浜松ドローン・AI活用協定  
佐久間病院⇄浦川診療所医薬品等運搬実験

浦川診療所で使用する医薬品は、通常佐久間病院から運搬しています。(車で約15分)  
原田橋の仮設橋は大規模災害時にももちろん、大雨や佐久間ダムの放流等でも通行止めとなり、大きな迂回を余儀なくされます。(車で約2時間30分)

ドローンによる運搬手段が実用化できれば、災害時・緊急時にはもちろんのこと、平常時でも物流手段を確保することができます。

浜松市・浜松医科大学・韓エールトラボの3者が連携協定を締結し、実証実験に取り組んでいます。

佐久間病院 <天竜区佐久間町中部> ←飛行距離 約6.5km 自動運搬による航行→ 浦川診療所 <天竜区佐久間町浦川>

想定 シナリオ 課題  
大規模等の大規模災害により、病院間の交通が途絶、台風・大雨などにより原田橋仮設橋が長期閉鎖し通行止め  
自動航行によりドローンが、医薬品・処置用材料血液・検体を運搬  
飛行ルートの設定、運行システムの構築、飛行区域の住民や関係者との調整、法令上必要な届出、許可申請

中山間地域におけるドローン利活用の取組として、ドローンイノベーション会議の開催実績や医薬品運搬実証実験、市内ドローンスクールの取組について紹介頂きました。

## 【国土交通省のUAV活用事例紹介】

浜松河川国道事務所ではUAV活用促進の環境づくりを進めています

～浜松市と国交省でUAV・AI活用協定を締結～

平成29年5月16日付けで浜松市・浜松医科大学・エールトラボ(UAV開発会社)の三者にて医療分野にかかわる「浜松ドローン・AI活用協定」が締結。

それに加え、平成29年6月10日に浜松市と国土交通省浜松河川国道事務所は、天竜川における今後のUAV実証実験が速やかな手続きで行われること、及び将来的に市民生活向上・地方創生に関する新たな分野でそれが活用されることを目的とした、「UAV・AIの利活用に向けた連携と協力に関する協定」を締結。

天竜川上空をドローンが行き来する「ハイウェイ」とし、地場産業の発展も含めたビジネスチャンスが生まれる空間に天竜川をしていきたい。

浜松河川国道事務所三浦副所長より、浜松市と国交省でUAV・AI活用協定を締結したことやUAV実証実験の取り組み事例について紹介頂きました。

## 【プレゼンター4名と浜松河川国道事務所のトークセッション】



トークセッションでは、ドローンを飛ばす側から見た「天竜川の魅力」やドローンを飛ばすために必要な条件、地域をPRするためのドローン活用、行政で実施しているUAV実証実験での効果、課題等について意見交換が行われました。10年先を見てUAV活用ができる環境づくりを官民合わせて取り組み、PRしていこうという合意が取れました。